



2020年8月24日

各位

私募債の受託について

株式会社北越銀行(頭取 佐藤 勝弥)は、私募債の発行事務を受託し、併せて総額引受を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

私募債は、発行にあたって一定の適債基準(私募債を発行できる財務面での基準)を満たす必要があり、「優良企業」がその信用力を背景に発行するものです。

なお、当行は現在、株式会社第四銀行(頭取 並木 富士雄)との共同企画として、新潟県文化振興財団、新潟県スポーツ協会及び新潟県内のプロスポーツ団体へ手数料の一部を寄付する「にいがた文化・スポーツ応援私募債<SDGs 私募債>※」を取扱中です。

両行は「第四北越フィナンシャルグループ SDGs 宣言」を踏まえ、本企画をはじめとしたさまざまな金融商品・サービスを通じて、SDGsの達成および地域社会の発展に貢献し続けます。

※「新潟文化・スポーツ応援私募債 <SDGs私募債>」の概要

| | |
|-----------|---|
| 発行対象 | 新型コロナウイルスの影響を受けた「新潟県文化振興財団、新潟県スポーツ協会及び新潟県内のプロスポーツ団体」への寄付を通じて、地域社会貢献する活動に賛同し、私募債適債基準を満たす企業 |
| 寄付先 | 新潟県文化振興財団、新潟県スポーツ協会及び新潟県内のプロスポーツ団体 |
| 寄付先への支援内容 | 私募債の発行時に発行企業様よりいただく手数料の一部を、発行企業様と北越銀行・第四銀行が連名で寄付を行い、新型コロナウイルスの影響を受けた文化・スポーツ事業を支援します。 |
| 実施期間 | 2020年5月13日(水)～2020年9月30日(水) |

記

1. 私募債発行企業(五十音順)

- ・ オフィスHanako株式会社
- ・ 株式会社かしわくら
- ・ 有限会社グランディオ
- ・ 東洋レックス株式会社

2. 発行企業の概要(五十音順)

| | |
|-------|---|
| 発行企業名 | オフィスHanako株式会社 |
| 所在地 | 新潟県新潟市中央区姥ヶ山 1637 番地 |
| 代表者 | 渡辺 さゆり |
| 業種 | 建設業 |
| 発行総額 | 50 百万円 |
| 特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・当社は 2011 年に女性 4 人で「女性建築士と造るハナコの家」を起業し、女性ならではの視点で+αな家づくり提案を行っております。 ・「建てた家を将来にわたってサポートしていきたい」という思いから、新潟を中心に地域密着の家づくりをしています。 ・本私募債にて調達する資金については、当社の更なる事業拡大のための資金として利用する予定です。 |

| | |
|-------|--|
| 発行企業名 | 株式会社かしわくら |
| 所在地 | 新潟県佐渡市八幡 2120 番地 |
| 代表者 | 柏倉 通子 |
| 業種 | スーパーストア |
| 発行総額 | 100 百万円 |
| 特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・当社は、佐渡島内でスーパーマーケット「キング」4 店舗、ファッションスーパー2 店舗を運営しております。 ・特に地元産鮮魚にこだわりをもってお客様へ提供しております。 ・今後も佐渡の暮らしを豊かにするお手伝いができるよう挑戦し続けます。 ・本私募債にて調達する資金については、当社の更なる事業拡大のための資金として利用する予定です。 |

| | |
|-------|---|
| 発行企業名 | 有限会社グランディオ |
| 所在地 | 新潟県三条市代官島 1599 番地 1 |
| 代表者 | 松木 元宗 |
| 業種 | 飲食業 |
| 発行総額 | 30 百万円 |
| 特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・当社は燕市、長岡市、新発田市、軽井沢町の、計 4 店舗で焼肉店『牛角』をフランチャイズとして運営しています。また同じくフランチャイズとして『しゃぶしゃぶ温野菜』を新潟市で 1 店舗運営しています。 ・これからも『人との出会い』の精神を大切に持ち続け、お客様から『美味しかった、また来るね!』と言っていただける店舗運営を目指して参ります。 ・本私募債にて調達する資金については、当社の更なる事業拡大のための資金として利用する予定です。 |

| | |
|-------|---|
| 発行企業名 | 東洋レックス株式会社 |
| 所在地 | 新潟県長岡市新産 2 丁目 6 番地 4 |
| 代表者 | 相田 東洋雄 |
| 業種 | 電子通信機器部品製造業 |
| 発行総額 | 80 百万円 |
| 特記事項 | <ul style="list-style-type: none"> ・当社は昭和 47 年の創業以来、最新技術と新たな可能性を常に求め、電子部品を主とする製造分野に進出してきました。 ・現在は、スマートフォン等あらゆる電子部品の輸送と保管に用いるテープ状の包装資材『キャリアテープ』を製造しております。 ・本私募債にて調達する資金については、当社の更なる事業拡大のための資金として利用する予定です。 |

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

ソリューション営業部

担当:秋山・阿部・柳澤

Tel:0258-39-7380



第四北越フィナンシャルグループでは、SDGs の達成に貢献する取り組みを強化しており、関連するニュースリリースに「SDGs17 の目標アイコン」を明示しています。

【SDGs (Sustainable Development Goals) 持続可能な開発目標】

2015 年 9 月に国連で採択された、経済・社会・環境のあり方について 2030 年までの世界共通目標。

持続可能な開発のための 17 の目標と 169 のターゲットで構成。